

日本文学について

～古典文学（江戸時代以前）を調べる～

▷ 調べるためのキーワード

古典文学、国文学、日本文学、古典籍、クラシック、調べたい作品名

▷ NDC（日本十進分類法）

910	日本文学	913.3	[古代後期]平安時代
910.2	日本文学史	913.4	[中世]鎌倉・室町時代
913	小説、物語	913.5	[近世]江戸時代
913.2	[古代前期]奈良時代まで		

※NDCとは、本をジャンルごとに分類する方法です。

図書館の本は主にこのNDCの番号順に並んでいます。日本十進分類法（NDC）については、No.0-2『図書館の使い方（応用編）』をご覧ください。

▷ 日本古典文学の全集

『新日本古典文学大系』（全 100 巻別巻 5 冊）岩波書店 1989—2005 [918 シン]

上代から近世（江戸時代後期）までの古典文学が対象。八代集総索引、源氏物語索引、続日本紀索引年表、今昔物語集索引、萬葉集索引付き。

『新編日本古典文学全集』全 51 巻 小学館 1970 [918 シ]

上段に最新の研究成果に基づいた注釈、下段に現代語訳を記載し、中央に本文ならびに、存在すれば挿絵を挿入。

▷ 古典資料について調べる

『世界名著大事典』（全 17 巻）平凡社 1987 [R025 セ]

各国の古典的な文献をあらゆる分野から厳選して 11,000 点選び、書名・作品名を項目として 50 音順に並べ解説した事典。

『国史大辞典』（全 15 巻 17 冊）国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1979

[R210 コ]

日本歴史全領域を網羅し、さらに考古学、人類学、民俗学、国語学、国文学等の隣接分野にもおよぶ 42,000 点の項目を 50 音順に配列した歴史辞典。

▷ 読み方を調べる

『号・別名辞典 古代～近世』 日外アソシエーツ株式会社／編集

日外アソシエーツ 1990.06 [R281 ゴ]

古代から近世までの人物が用いた号・通称・諱・名・字などの別名から代表的な姓名とその読みと略歴を記載。

『日本文学作品名よみかた辞典』 日外アソシエーツ株式会社／編集

日外アソシエーツ 1988.11 [R910.3 ニ]

古代から現代まで、あらゆるジャンルの日本文学作品約 10,000 件を収録。

難読タイトルの正しい読み方がわかる。作品の時代、ジャンル、著者名も付記。

『古典文学作品名よみかた辞典』 日外アソシエーツ株式会社／編集

日外アソシエーツ 2004.01 [R910.3 コ]

物語、日記・紀行、随筆、戯曲、和歌集、俳諧集など近世以前に成立した

13,393 点を収録。読み方と共に作者名なども記載。「五十音順作品名一覧」付き。

▷ 地名から調べる

『日本文学地名大辞典 散文編・詩歌編』 井上 辰雄／監修 遊子館 2003.07

[R910.3 イ]

日本文学の散文・詩歌に頻出する日本全国の地名を立項し、作品の背景となる文学史跡地としての解説を地名由来などと共に簡潔に解説した辞典。散文編。既刊の詩歌編の収録ページも示す。

▷ 登場人物から調べる

『古典文学作中人物事典』 西沢 正史／編 東京堂出版 2003.09 [R910.2 コ]

古事記、源氏物語、平家物語、太平記、能・狂言・浄瑠璃・お伽草子など、古典文学 125 編より主人公・登場人物 250 人を収録。人物の特色、モデル、重要性などを解説。作品解読のための手引き書。

▷ 作品別に調べる

『源氏物語事典』 三谷 栄一／編 有精堂出版 1992.10 [R913.3 ゲ]

源氏物語研究のための事典。各巻梗概・各巻系図などの索引・図表あり。

『中世王朝物語・御伽草子事典』 神田 竜身／編 勉誠出版 2002.05 [R913.4 カ]

鎌倉期の中世王朝物語、室町期に庶民の間で生まれた御伽草子を文学的項目、作品項目、計 378 で詳述する。

『万葉集歌人事典』 大久間 喜一郎／編 雄山閣出版 1992 [R911.1 マ]

作者・作中人物 702 項目について文学的・歴史的な解説を加えた万葉集の総合事典。

▷ 研究書・その他

『古典文学基礎知識必携』 小町谷 照彦／編 学灯社 1992.08 [910.3 コ]

日本古典文学の研究や読解のための入門書。

『日本文学研究文献要覧 1990～1994 古典文学』 石黒 吉次郎／監修

日外アソシエーツ [R910.3 ニ]

日本文学に関する研究書、雑誌論文を網羅的に収集、体系的に分類した文献目録。

『新・古典文学研究必携』 市古 貞次／編 学灯社 1992.08 [910.3 シ]

古代から近世に至る主要古典作品・作家・ジャンルなど 90 余項を立て、各項ごとに解題、研究の現段階、今後の問題点を簡潔かつ的確に叙述した「古典小辞典」。

『古典の事典』(全 15 巻) 古典の事典編纂委員会／編 河出書房新社 1994.01

[R910.3 コ]

日本の古典 500 文献を、ジャンル別、成立年代順に収録。

▷ 関連サイト・機関

「日本古典籍総合目録データベース」

<http://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/>

日本の古典籍の総合目録（一部、漢籍・明治本を含む）。古典籍の書誌・所在情報を著作及び著者の典拠情報とともに提供したデータベース。

「国立国会図書館デジタルコレクション【古典籍資料】」

<http://dl.ndl.go.jp/#classic>

国立国会図書館古典籍資料室所蔵資料（約 28 万点）のうち、貴重書・準貴重書をはじめとした江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍など、約 7 万点をインターネットに公開している。（平成 28 年 3 月現在）

パスファインダーとは、1 つのテーマについて調べる方法や資料の一部を簡単に紹介したものです。欲しい資料や情報が見つからなかった時は、登録・相談カウンターへご相談ください。